

取扱説明書

型番: IC-BDR20R



保証期間: 購入日より12ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

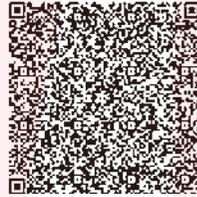
●故障かな?と思ったら●

お問い合わせ・修理をご希望をされる場合
support@thanko.jp に空メールをお送りください。
自動返信でご案内いたします。

※自動返信が来ない場合

送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるよう設定の上ご送付ください。

QRコードを読み取り、空メールを送信できます。



不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL内 サンコーサポート宛
TEL 03-3526-4328
(月~金 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 18:00 土日祝日を除く)
お問合せメールアドレス: support@thanko.jp

●セット内容・各部名称



◆カメラ本体

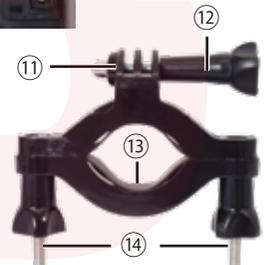
- ①マイク ②電源ボタン ③ライトボタン ④写真ボタン
⑤カメラ ⑥テールライト ⑦電源カバー ⑧microSDポート
⑨microUSBポート ⑩マウント取付部

※カメラに保護シールがついていますので、使用前に外してください。

◆ポールマウント

- ⑪カメラ接続部 ⑫取付ネジ ⑬保護ゴムシート ⑭ポール固定ネジ

**充電用USBケーブル(USB A-MicroB)は付属して
おりません。別途ご用意ください。**



ポールマウント

●充電方法

※本製品には充電用のケーブルが付属していません。別途USBケーブル(USB A-MicroB)をご用意ください。

①右側面にある電源カバーを外すと、microUSBポートがあります。充電用のUSBケーブルを差し込んでください。



②USB-ACアダプタ(別売)やパソコンなどに接続し、充電します。5V1Aを推奨します。(0.5Aでも充電可能ですが時間がかかる場合があります)充電中はテールライト内の真ん中のライトが点滅します。満充電になると消灯します。約4時間で充電は完了します。本製品は充電しながら使用することもできますが、その場合は雨の日には使用しないでください。

充電中:点滅
満充電:消灯

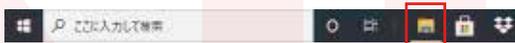
●ファームウェアのアップデートについて

ファームウェアのアップデートを行います。

ファームウェアのアップデートを行うにはパソコンが必要になります。アップデートを行わずにご使用いただけますが、間違った時間が映像内に入り、Gセンサーが使えなくなります。

◆microSDカードのフォーマット

- ①128GBまでのmicroSDカードを別途用意し、カードリーダーなどでパソコンに接続します。通常microSDカードを接続すると自動的にフォルダが表示されますが、そのフォルダは閉じます。
②タスクバーから「エクスプローラー」をクリックします。



- ③「エクスプローラー」が表示されますので、画面左側から「PC」をクリックし、ドライブの一覧からフォーマットしたいSDメモリーカードを右クリックして、表示された一覧から「フォーマット」をクリックします。
④フォーマットの画面が表示されるので【開始】ボタンをクリックし、「警告:フォーマットするとこのディスクのすべてのデータが消去されます。…」というメッセージが表示されます。【OK】をクリックします。

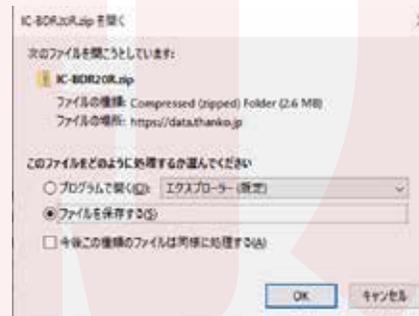
- ⑤「フォーマットが完了しました。」というメッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。
⑥「閉じる」をクリックします。

◆データのダウンロード

- ①本製品の商品ページ下部、または下記URLからファイルをダウンロードします。

<https://data.thanko.jp/download/IC-BDR20R.zip>

- ②デスクトップにファイルを保存します。



- ③ダウンロードした【IC-BDR20R.zip】を解凍します。
【IC-BDR20R.zip】を右クリック→すべて展開
④デスクトップに【IC-BDR20R】フォルダができます。中にある【FWT03.bin】ファイルをフォーマットしたmicroSDカードにコピーします。



- ⑤タスクバーに表示されている(画面右下の時間表示の左側に表示されます)「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「USB Mass Storage Device」の取り出しの文字をクリックしてください。しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後に、パソコンからカードを取り外してください。

●ファームウェアのアップデート続き



本体が充電された状態（USBケーブルを繋いでいない状態）で以下の作業を行ってください。

- ①右側面にある電源カバーを外すと、microSDカード用のポートがあります。
- ②カードの印刷面がカメラ側になるように、カード挿入口にセットします。カチッと音がするまで爪先で押し込んでください。

カードを抜く時は、カードを爪先で少し押し込むとカードが出てきますので、掴んで抜いてください。

③電源ボタンを1回押します。本体の一番上のライトが点滅し、ファームウェアのアップデートが始まります。



④真ん中のライトが一瞬点灯した後、ライトが流れるような動きに変わり、通常の撮影が開始されたらアップデートは終了です。

ピと1回音がすると録画が開始されています。録画を止める場合は電源ボタンを長押しして電源をオフにしてください。



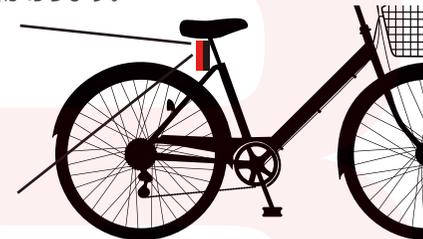
●microSDカードについて

※初めてカードをご使用の際は、パソコンなどでmicroSDカードをフォーマット（初期化）を行ってからご利用ください。

- ・microSDカードはClass 10以上を推奨します。Class 10未満の場合、正常に録画できない場合があります。
 - ・容量の少ないmicroSDカードを使用しないでください。少ないmicroSDカードを使用した場合、短時間しか録画できません。またロックされたファイルが増える事で、ループ撮影ができず撮影が止まってしまう場合があります。
 - ・microSDカード以外の物は挿入しないでください。
 - ・カードの向きに注意してください。またカードの金属端子部分には触れないでください。
- 動作環境温度を超える駐車の場合は、カードを抜いてください。熱により故障のおそれがあります。
- ・microSDカードは、本体温度の変化が著しい場所で使用した場合、正常に動作しない場合があります。
- ※ドライブレコーダーの記録用microSDカードはとも過酷な条件で働いています。必ず1～2ヶ月に1回フォーマットをしてご利用ください。**

●シティサイクルへの取付について

本製品は縦向きに取り付ける必要があります。また取り付けたカメラの前方に自転車の部品などの障害物がないことが必要になります。シティサイクル（いわゆるママチャリ）に取り付けた場合、自転車のタイヤによって視界が大幅に遮られる場合があります。



●自転車に取り付ける際の注意

自転車に取り付けるライトは、各都道府県の法規で定められています。各都道府県の法規を確認の上自転車に取り付けてください。

●取付方法

①自転車マウントのカメラ接続部にあるネジをはずします。



②凹みに合わせて本体裏面のマウント取付部を差し込み、外したネジをつけて固定します。



③2本のポール固定ネジを緩めます。



取付可能な場所



図の方向だと下方向により多くカメラを向けることが可能になります。撮影する角度によってポールマウントの上下をいれかえてください。

本製品は上記条件を満たす場所に取り付け可能です。また本製品は縦方向に取り付ける必要があります。

④ある程度ポール固定ネジを緩めると、片方のネジを外すことができます。サドルのシートポストなどのポールを挟み込みます。



⑤2本のポール固定ネジを締めます。



⑥カメラの角度を調整してください。



● 動画撮影

○撮影スタート
電源ボタンを押す
→テールランプ点灯・ビビビと音が鳴る
→少し後で「ピッ」と1回鳴る
→撮影開始

電源ボタンを押すと同時にテールランプの点灯も開始します。
○撮影ストップ
電源ボタンを3秒ほど押し続ける
→ビビビビと5回音が鳴る
→電源オフ・テールランプ消灯

動画は3分1ファイルで連続して撮影します。
microSDカードがいっぱいになると、古いファイルから上書きして保存します。
撮影中に電源ボタンを短く押すと、その時点で撮影停止し、新しく撮影を開始しますので3分より短いファイルが保存されます。



● Gセンサー

Gセンサーは、自転車が45-50度以上傾いたとき、その際に録画中だった動画ファイルをロックする仕組みです。
動画ファイルをロックすることによって、上書きされることがなく、ロックされたデータが残ります。

● 静止画連続撮影

○撮影スタート
電源ボタンを押す
→テールランプ点灯・ビビビと音が鳴る
→少し後で「ピッ」と1回鳴る
→動画撮影開始
→写真ボタンを押す
→自動的に動画撮影停止
→1秒ごとに「ピッ」と音がなり同時に写真撮影を繰り返す
○撮影ストップ
写真ボタンを押す
→「ピッ」と音がなり連続写真撮影停止
→動画撮影を自動で開始
写真撮影中に電源を押しても動画撮影に変わりません。
写真ボタンを押してストップする必要があります。



● テールランプ

電源ボタンを押すと、撮影開始と同時にテールランプが点灯します。
テールランプのみを点灯させることはできません。

電源ボタンを押す
→テールランプ点灯・ビビビと音が鳴る
→少し後で「ピッ」と1回鳴る
→動画撮影開始
→ライトボタンを押すと点滅パターンを変更することができます。

○ランプ点滅パターン
ランプボタンを押すごとに変わります。
・上下に流れるようにすばやく点滅
・全点灯
・消灯
・2回づつ点滅
・ゆっくり点滅
・上下に流れるようにゆっくり点滅

※ライトを消灯していても、3分毎にライトの真ん中が一瞬点滅します。



● バッテリー残量について

カメラのバッテリーが少なくなると、「ビビビビビビビビ」と5回音がなったあと、電源がオフになります。またライトが途中で消灯する、充電が止まるなどが起こる場合があります。その場合は充電してください。

● 電池のリサイクルについて



Li-ion

本製品は、リチウムポリマー電池を内蔵しています。この電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みの製品を廃棄・リサイクルする場合は、地方自治体の指示に従ってください。

● 操作方法まとめ

ボタン	押し方	音	状態
電源ボタン (撮影中)	1回	ビビビ(3回)	起動・録画開始・ランプ点灯開始
(撮影中)	1回	ビ(1回)	録画停止→録画開始
(撮影中)	長押し	ビビビビビ(5回)	録画停止・電源オフ
ライトボタン	1回	ビ(1回)	ライトの点滅パターン変更
写真ボタン (写真撮影中)	1回	ビ(1回)と繰り返し	1秒ごとに写真撮影
	1回	ビ(1回)	写真撮影停止→録画開始
電源・ライトボタン	同時押し	音なし	カメラをリセット
その他		ビビビ・ビビビ・ビビビ	microSDカードがセットされていない。
		ビビ・ビビ・ビビ・ビビ・ビビ	バッテリーの残量がない

※動画撮影時、音声も一緒に録音されますが小さめな音になります。

※動作音を消すことはできません。

※ライトを消灯していても、動画撮影の場合3分に1回は真ん中のライトが一瞬点滅します。

● バッテリーについての注意事項

充電は使用直前か前日くらいに

●バッテリーは、充電して保存しても自然に放電しますので、使用する直前または前日頃に充電してください。

充電するときは、周囲の温度が **10℃～30℃**(人間が快適と感じる温度) の範囲で充電してください。

●温度が低くなるほど充電しにくくなり、バッテリーを消耗させます。

また、高温では十分な充電ができません。

●充電中や使用中、バッテリーが温かくなることがありますが、異常ではありません。

保存するときは

バッテリーは使用しなくても消耗します。消耗をできるだけ防ぐためつぎの手順で保存してください。

①つぎのように容量を使いきって1時間半充電した状態で保存してください。

バッテリーの容量を使い切るには、**ドライブレコーダーの電源が自動的に切れるまで**使いきってください。涼しい場所で保存してください。

(満充電、高温条件での保存は消耗を促進します。)

②半年に最低一度は必ずご使用ください。消耗の防止になります。

③10℃～35℃の乾燥した場所で保管してください。

● データ再生

- ①電源が切れた状態でmicroSDカードを本体から取り出します。
 - ②カードリーダー(別売)などでmicroSDカードをパソコンに読み込みます。
- 通常microSDカードを接続すると自動的にフォルダが表示されます。
- 表示されない場合は以下の方法を行ってください。
- Windows7 以下の場合
スタートボタン→コンピューターをクリックします。
 - Windows8 の場合
アプリ一覧→PC をクリックします。
「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。
 - Windows10 の場合
スタートメニュー→エクスプローラー→「デバイスとドライブ」で「USBドライブ」をダブルクリックします。

● フォーマットと取り外し

■フォーマットについて (microSD カードの初期化)
「マイコンピューター」から、本製品の「リムーバブルディスク」を右クリックしていただき、表示されたメニューからフォーマットを選びフォーマット、またはクイックフォーマットを行ってください。

※必要なデータは事前にハードディスクなどへ保存後、フォーマットを行ってください。

カードをパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている(画面右下の時間表示の左側に表示されます)「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。

メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「USB Mass Storage Device」の取り出しの文字をクリックしてください。

しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後に、パソコンからカードを取り外してください。

ファイルの書き込み中等に、いきなりパソコンから取り外すと、ファイルの破損に繋がりますので、ご注意ください。

● ファイルについて

◆フォルダ構成について

- ・BIKEDV
- …MOVIE:動画データ
- …PHOTO:写真データ
- ・Novatek…ログデータ

◆再生について

ファイルをダブルクリックすると自動的に動画の再生が始まります。

◆ロックファイルについて

撮影したデータのファイル名にLOCKEDと入っているものがあります。

例:

【2021_0317_105156_002_LOCKED.MP4】

これはGセンサーが動きロックされたファイルになります。通常の消去でデータを消すことが可能です。

● 仕様

サイズ	カメラ:幅45.8×高さ81×奥行40(mm) マウント:幅93×高さ18×奥行80(mm)
重さ	146g(ボールマウント含む)
付属品	本体、ボールマウント、日本語説明書
電源	USBより充電及び給電
バッテリー	リチウムポリマー 1800mAh
充電時間	約3~4時間
稼働時間	約6時間
画角	120度
記録メディア	microSDカード(~128GB)
撮影ファイル	動画 形式:MP4 1920x1080 30FPS 静止画 形式:JPG 4032x3024
撮影時間	microSDカード128GB使用時約26時間
防水性能	IP66
取付可能サイズ	ボール直径:25~55mm程度
マイク/スピーカー	内蔵
Gセンサー	内蔵
赤外線LED	なし
動作温度	-10~55°C
保管温度	-20~60°C
パッケージサイズ	幅145×高さ88×奥行114(mm)
パッケージ込重量	221g

出力した動画がご使用のパソコンでうまく再生されない場合は以下の動画再生ソフトをお試しください。

弊社では Codec のインストール不要な、GOM Player での再生を推奨しております。

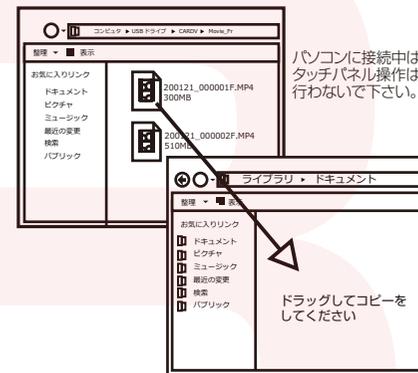
正常に再生されない場合は「GOM Player」(無料)をインストールして動画の再生をご確認ください。

<http://www.gomplayer.jp/player/>

※GOM Player の使用方法や動画再生ソフトに関するお問い合わせなどは弊社サポート外となります。再生方法など詳しい使用法はご案内しておりませんので、検索などをしてご確認ください。

● データのコピーと削除

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記の様に保存したい場所へ(この例ではドキュメントフォルダ)ドラッグしてコピーをしてください。



データをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご注意ください。撮影したデータを再生中の場合は、削除をすることができません。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。

⚠️ ご注意

※本体の操作を行う場合は、自転車を停止後に行ってください。

※カードエラーが表示された場合は、microSDカードに問題が起きております。別のmicroSDカードをご用意いただき、交換をご利用下さい。(microSDカードは消耗品となります)※ドライブレコーダーの記録用SDカードははとも過酷な条件で動いています。よって1~2か月に1回初期化、フォーマットが必要です。※使用の際は、必ず正常に動作しているかをご確認の上、ご利用をお願いいたします。※首を消すことはできません。※本製品をご利用において生じるデータの破損は補償の対象外となります。※本製品を使用したこと、あるいは使用出来なかった事により発生した損害に対し弊社では一切の責任を負いません。※本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となりますのでご了承下さい。

※SDカードリーダー機能はございません。別途カードリーダーをご用意下さい。※分解しないでください。※落としたり強い衝撃を与えないでください。※高温/多湿/火気近くで保管、使用しないでください。※異常を感じたらご使用をやめてカスタマーサポートまでご連絡ください。※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります。そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。